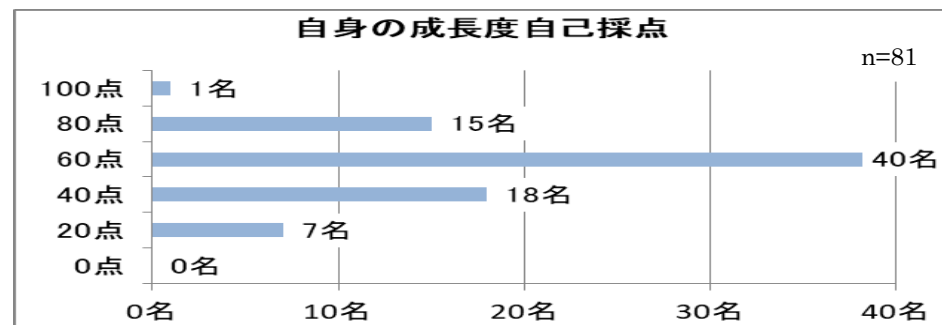


当協会では、2019 年 9 月 25、26 日に入社後半年間が経過した新入社員を対象として、現状の振り返りと新たな目標に向けて高い意欲を持って働く人材へと成長していただくことをねらいに、「新入社員フォローアップ研修」(当協会主催)を開催した。当研修参加者 81 名(27 社より男性 58 名、女性 23 名)を対象に、入社半年間での自己採点や自身の成長度、また、入社時と現在の意識の変化などについて「意識調査」を実施した。研修参加者全員から回答を得て、「新入社員意識調査(フォローアップ編)」をとりまとめた。※2018 年度参加者 73 名(男性 43 名、女性 30 名)

問 1. 入社から半年間経って、自身の成長度を自己採点してください。

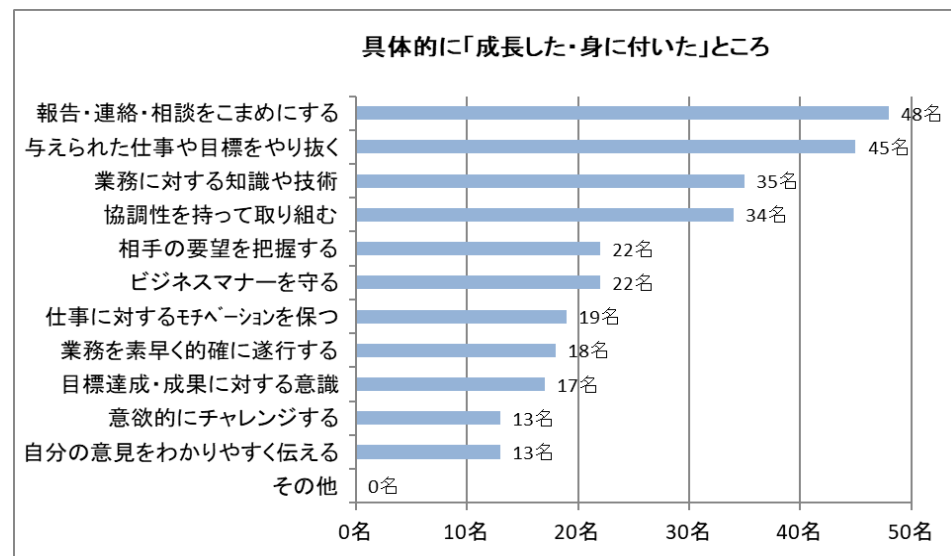
自己採点では、60 点が 40 名と最も多く、次いで 40 点が 18 名、80 点が 15 名、20 点が 7 名、100 点満点は 1 名であった。平均点は 56 点で、昨年度(54 点)同様控えめな自己採点結果であった。



問 2. 具体的にどの部分が「成長した・身に付いた」と思いますか？
(複数回答)

「報告・連絡・相談をこまめにする」が 48 名と昨年度(39 名)同様に最も多かった。次いで「与えられた仕事や目標をやり抜く」が 45 名、「業務に対する知識や技術」が 35 名、「協調性を持って取り組む」が 34 名と続いている。

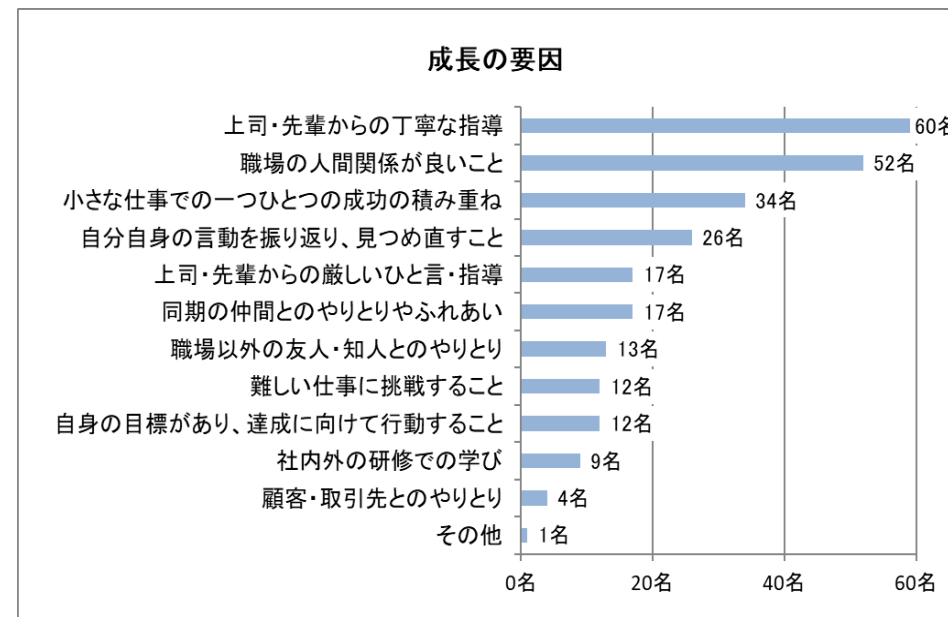
「ハウレンソウ」・「与えられた仕事や目標をやり抜く」などの社会人としての基本や、「業務に対する知識や技術」といったテクニカルスキルの成長を多く実感している結果となった。



問 3. 「成長の要因」はどのようなことだと思いますか？(複数回答)

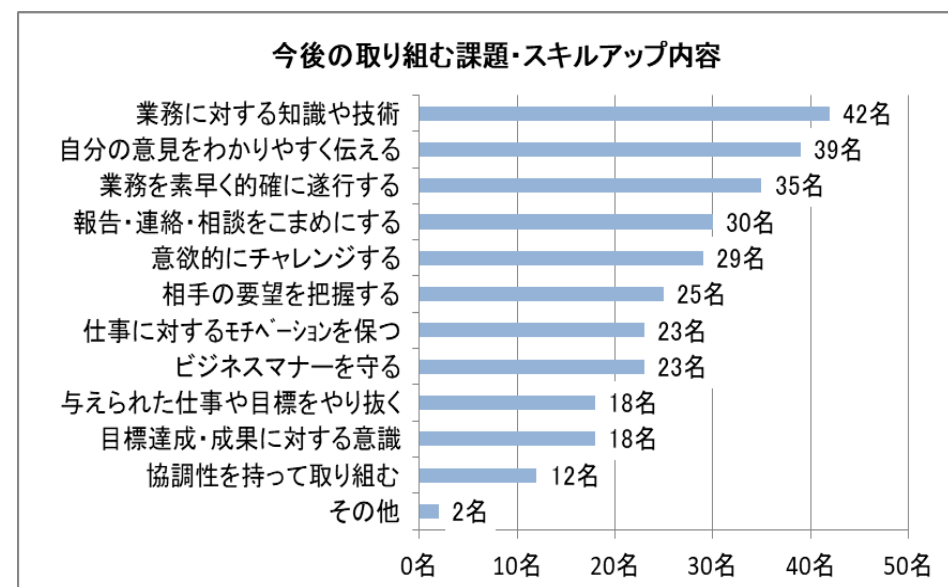
「上司・先輩からの丁寧な指導」が 60 名と昨年度(54 名)同様に最も多かった。次いで「職場の人間関係が良いこと」が 52 名、「小さな仕事での一つひとつの成功の積み重ね」が 34 名と続いている。

上司・先輩等の職場の人間関係が良いことが社会人としての成長を促していることが窺える。



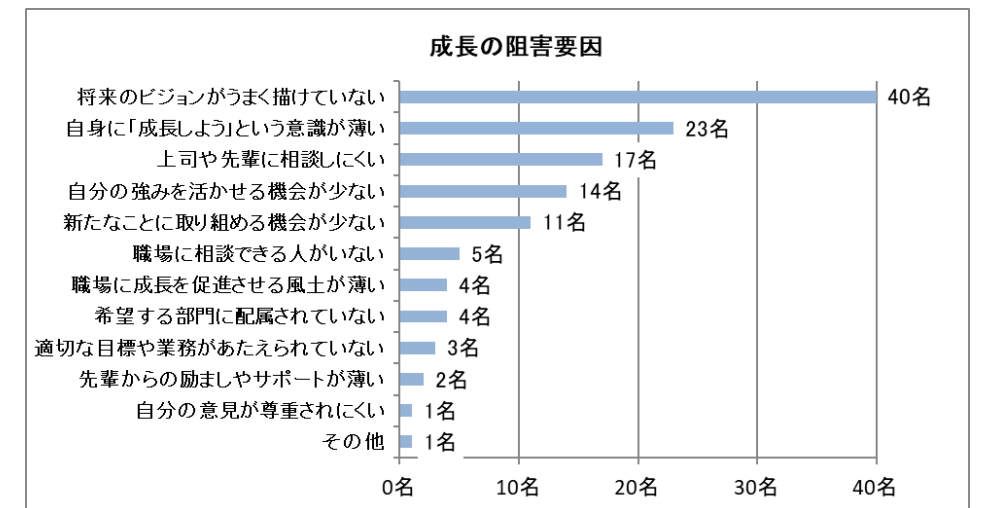
問 4. 今後、取り組む課題、スキルアップしたい内容は？(複数回答)

「業務に対する知識や技術」が 42 名と昨年度(44 名)同様に最も多かった。次いで「自分の意見をわかりやすく伝える」が 39 名、「業務を素早的確に遂行する」が 35 名と続いている。



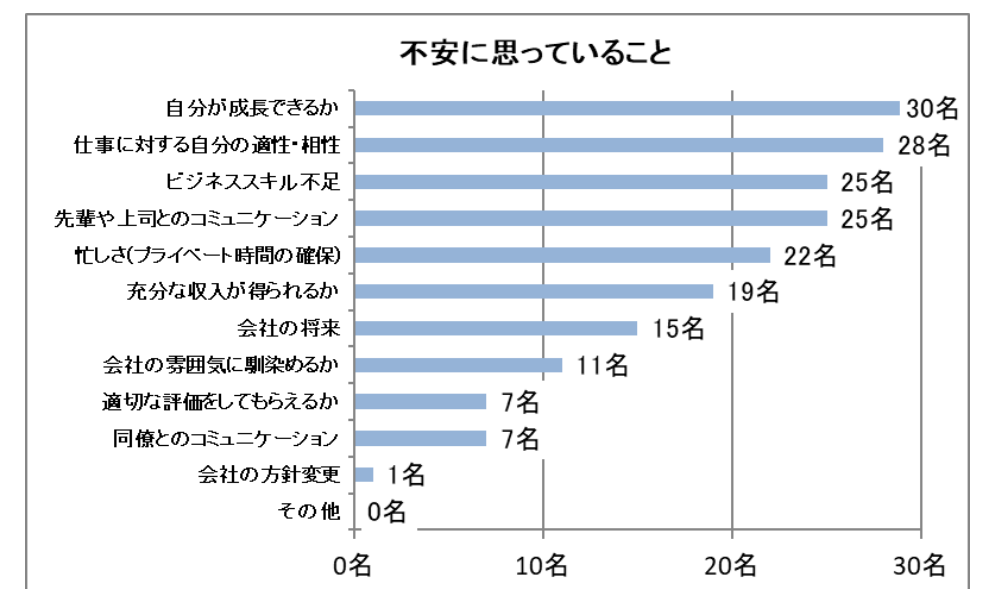
問 5. 現時点で成長の阻害要因があるとすれば、どのようなことですか？
(複数回答)

「将来のビジョンがうまく描けていない」が 40 名と昨年度(41 名)同様に最も多かった。次いで「自身に『成長しよう』という意識が薄い」が 23 名、「上司や先輩に相談しにくい」が 17 名と続いている。3 年連続でビジョンが描けないという意見が最多となった。



問 6. 現在、不安に思っていることは？(複数回答)

「自分が成長できるか」が 30 名と昨年度(30 名)同様に最も多く、次いで「仕事に対する自分の適性・相性」が 28 名、「ビジネススキル不足」・「先輩や上司とのコミュニケーション」が 25 名と続いている。



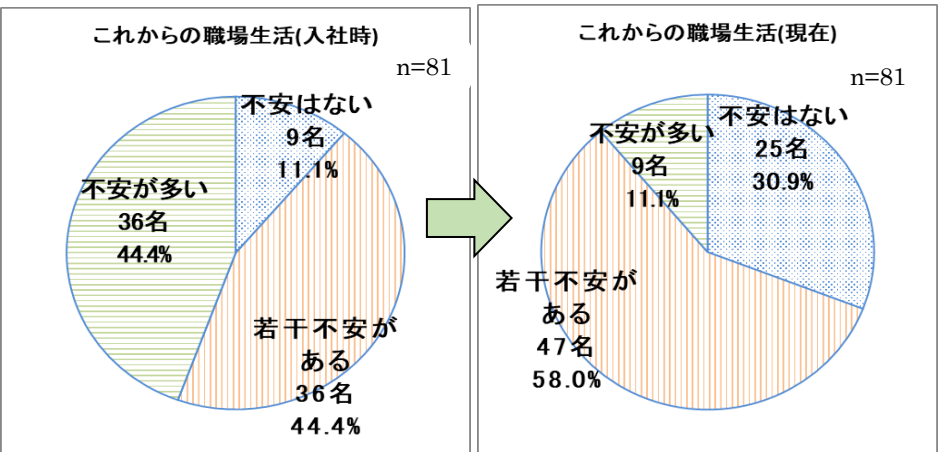
(裏面へ続く)

問7以降は、入社後半年間が経過しての心境の変化等を調査するため、「入社時」と「現在」の思いを回答してもらった。

問7. これからの職場生活に対する思いは？

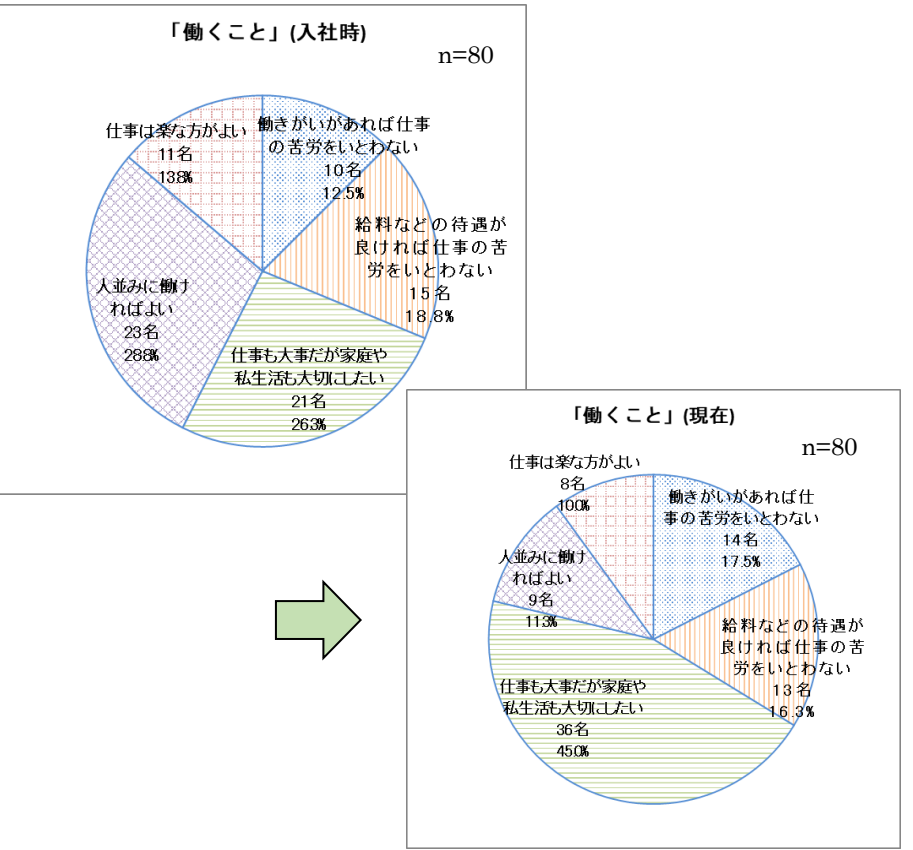
「不安はない」は入社時が9名(11.1%)であったが、半年が経過した現在は25名(30.9%)と約20ポイント増加。一方で「不安が多い」は入社時36名(44.4%)、現在は9名(11.1%)と約33ポイント減少した。

※2018年度「不安はない」が入社時10名→現在14名(19.2%)
2017年度「 」が入社時5名→現在8名(13.8%)



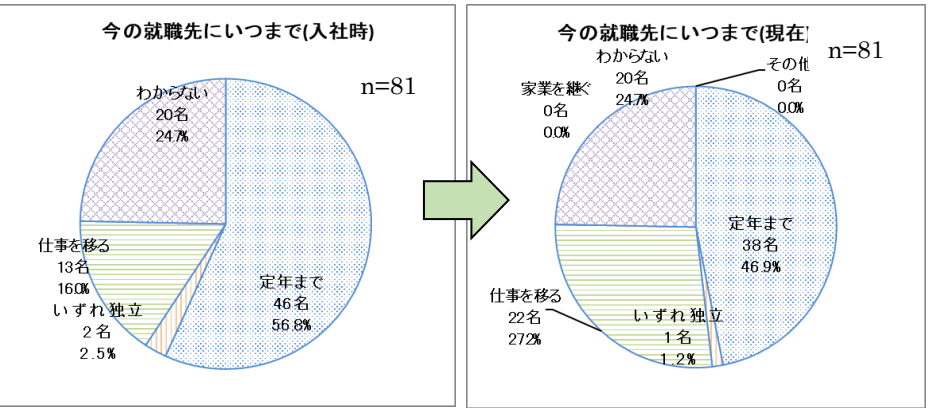
問8. 「働く」ことについて自分の考えに最も近いものは？

半年が経ち大きく変化があったものは「仕事も大事だが家庭や私生活を大切にしたい」で、入社時が21名(26.3%)→現在は36名(45.0%)と大きく増加した。昨年および一昨年と同傾向にある。



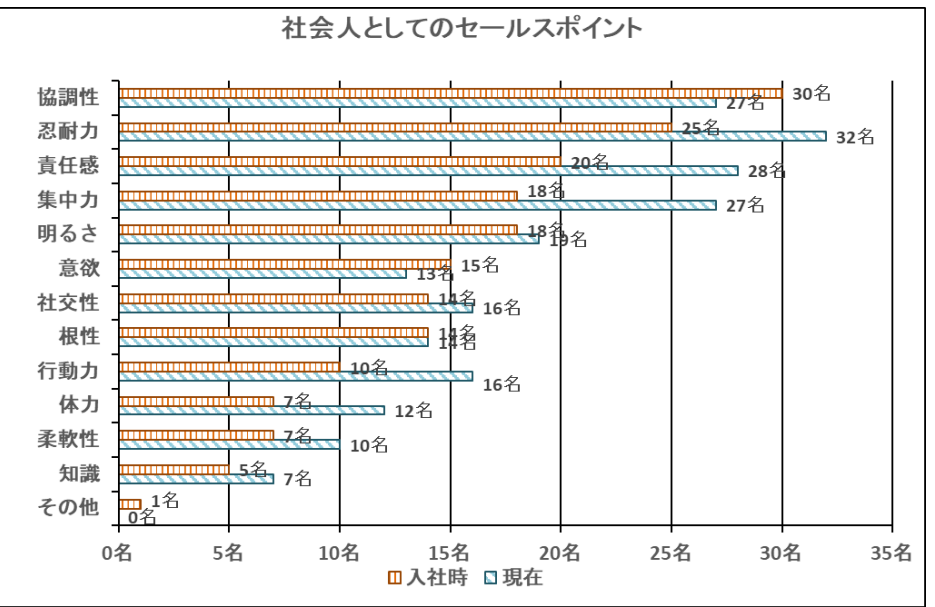
問9. 今の就職先でいつまで働こうと思いますか？

入社時と現在を比較し、「定年まで」は、入社時46名(56.8%)→現在38名(46.9%)と約10ポイント減少した。「仕事を移る」は、13名(16.0%)→27名(27.2%)と約10ポイント増加した。



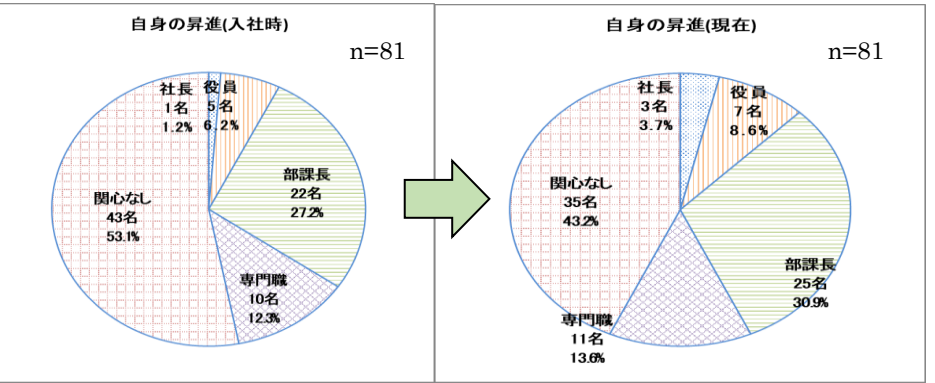
問10. 社会人としての自身のセールスポイントは？(3つまで選択可)

入社から半年が経ち、増えた主な項目は「忍耐力」入社時25名→現在32名、「責任感」20名→28名、「集中力」18名→27名などであった。



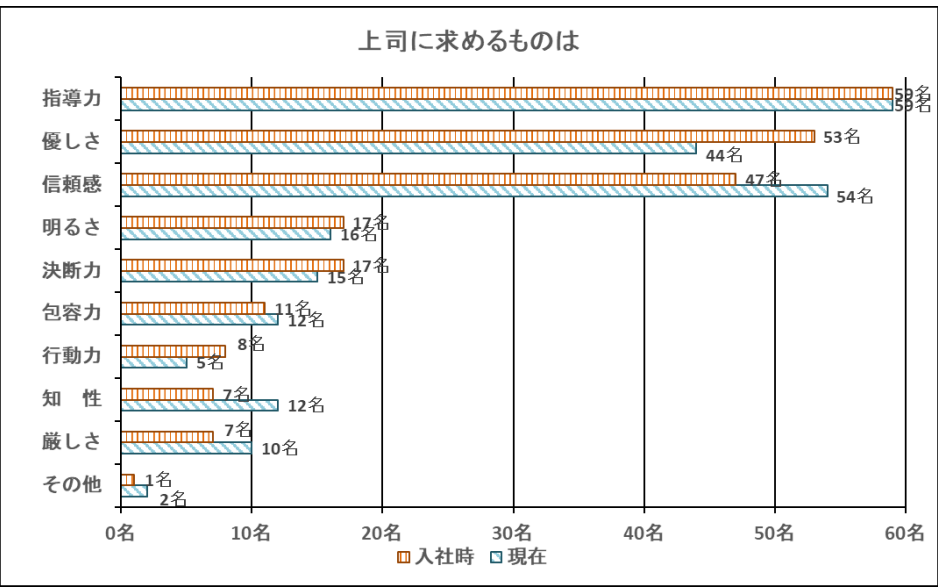
問11. 自身の昇進について、どこまで目指しますか？

入社時と比べて大きな変化はないが、「関心なし」は43名(53.1%)→35名(43.2%)となった。



問12. 上司に求めるものは？(3つまで選択可)

入社時も現在も「指導力」「信頼感」「優しさ」が上位を占めている。「優しさ」が入社時53名→現在44名と減った反面、「信頼感」47名→54名「知性」7名→12名などが増加となった。



まとめ

・社会人となり半年が経ち、上司・先輩の指導、職場の人間関係等を通して社会人としての成長を実感している(問3より)。今後の課題として自身のコミュニケーションスキルや業務スキルの更なる向上を挙げている(問4より)。

・職場生活に対する「不安がない」との回答が、過年度の調査より増加傾向(問7より)にあり、好調な経済情勢・雇用環境を背景に職場内の人間関係が良化していることが考えられる(問3より)。

・入社時と比べ「定年まで」働くという意思が減り、現職を変える意向の項目が増加傾向にある(問9より)。その原因として、成長の阻害要因や不安要素に記載のある「将来のビジョンが不透明」・「モチベーションの維持」・「上司へ相談しにくい」などが考えられる(問5より)。

・依然として企業では人手不足が続いている。本調査による課題解決が若手社員の定着に大きく影響すると思われ、企業のとれる解決策としては、「エンゲージメント」の向上・「ES調査」による現状把握・管理職の「マネジメントスキル」の向上などが考えられる。

以上